

令和4年度事業計画

1. 委員会

各委員会は、昨年度に引き続きビジョン2025の実現のために活動する。

1) 総務委員会

協会の組織・運営、広報に関する企画・立案並びに協会賞の企画・審議を行う。

2) 人材委員会

人材についての制度の設計・整備に関する企画・立案並びに地区助成事業及び海外派遣事業の企画・審議を行う。

3) 資料委員会

以下の2つの小委員会の活動を取りまとめ、連携・協調をはかる。

① オープンサイエンス小委員会

大学で生み出される教育研究成果の長期的な保存を図るとともに電子的流通とオープン化を推進する。

② 電子資料小委員会

電子ジャーナルや電子書籍等の電子資料を適切に整備するようにつとめ、利用環境を整えるとともに資料のデジタル化等により長期的な利用を可能とする。

4) システム委員会

総合目録データベースをはじめとする、他機関と連携した学術情報システムを高度化することにより、知の総体を対象として、必要な情報が効率的・網羅的・安定的・継続的に発見できる環境を実現する。

2. シンポジウムの開催

令和4年度中に開催する。

3. 地区活動の助成

地区協会の事業計画に対し事業費助成を行うことにより、地区活動の活性化を図る。

4. 海外派遣事業

令和2～3年度派遣予定者は新型コロナウイルス感染拡大のため渡航不可能となったため、令和5年3月31日までに渡航可能な状況になり次第、派遣する。なお、令和4年度派遣については例年通り募集したが、応募がなかった。また、令和5年度以降の事業について検討する。

5. ビジョン2025の推進に係る予算措置

協会予算の一部を充当し、委員会の優れた計画に対する助成を行う。

6. その他